

(様式第1号)

第11期 第1回 芦屋市環境づくり推進会議 会議録

日 時	令和2年1月6日(月) 14:00~16:00
場 所	芦屋市役所東館3階 中会議室
出席者	会 長 長井 彦一郎 副会長 池内 清 委 員 上田 順子 委 員 浦川 朋子 委 員 大脇 巧己 委 員 佐藤 洋子 委 員 半田 孝 委 員 船山 静夏 委 員 松原 洋子 委 員 森田 昭弘 委 員 北尾 文孝 欠席委員 田中 理生 事務局 米村 昌純 事務局 岡本 祐子 事務局 中田 博己
事務局	環境課
会議の公開	■ 公開
傍聴者数	0 名

1 会議次第

- (1) 開会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 市長挨拶
- (4) 委員及び行政側職員の紹介
- (5) 会議
 - ①会長・副会長の選出
 - ②会長・副会長の就任挨拶
 - ③委員出席状況及び会議成立の報告
 - ④議事
 - ・芦屋市環境づくり推進会議の役割等について
 - ・今後の推進会議の進め方について
 - ・その他

2 提出資料

会議次第

第11期芦屋市環境づくり推進会議 委員一覧

芦屋市環境づくり推進会議設置要綱

第2回芦屋市環境フェスタ（タイムスケジュール，レイアウト）

チラシ（第2回芦屋市環境フェスタ）

3 会議経過

事務局 みなさま、おはようございます。定刻前ですが、皆さまお揃いですので、ただいまから第11期第1回芦屋市環境づくり推進会議を開催させていただきます。本日は、大変お忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。私、本日司会を務めさせていただきます、芦屋市環境課の米村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、お手元にごございます次第に沿って進めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

まず皆さまのお手元に、委嘱状並びに委任状を配布させていただいております。お名前等ご確認のほどよろしくお願いいたします。誠に勝手ではございますが、これをもちまして次第の2 委任状交付に代えさせていただきますと思います。

では、早速ではございますが、いとう市長よりご挨拶をいただきたいと思っております。

いとう市長 委員の皆さま、明けましておめでとうございます。市長のいとうまいでございます。

このたびは、第11期 芦屋市環境づくり推進会議の委員をお引き受けいただき、また、本日は年始早々にもかかわらず、第1回推進会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

皆様方には、日頃から本市の環境行政のみならず市政全般にわたり、格別のご指導とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、平成27年度から「第3次環境計画」がスタートし、「人と環境とのすこやかな関わりを誇れる都市・あしや」の実現を目指し、良好な環境づくりをより一層進めてまいりたいと存じます。

また、昨年末に行われましたCOP25ではグレタさんをはじめとして、若い世代が気候変動対策強化の声を上げていたのがとても印象的でした。世界中で高まっている危機感に対しまして、国任せにするのではなく芦屋市で何ができるのかを一緒に考えていきたいと思っております。

そのなかで、「環境づくり推進会議」の皆さまには、芦屋市の環境をより良い方向に進めていく中心的な組織として、ご活躍いただきたいと考えております。

この美しい芦屋の町を、次の世代に引き継いでいくためには、市民・事業者の皆様のご

理解とご協力が必要不可欠でございます。何卒お忙しいとは存じますが、これから2年間、よろしくお願いいたします。最後になりましたけれども、本年が皆様にとってより良い一年となりますことをお祈り申し上げまして、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。

次に委員の皆様の紹介ということで、恐れ入りますが、お手元にお配りしております委員名簿の順に、自己紹介をお願いしたいと思います。まず、池内委員からよろしくお願いいたします。

池内委員 池内清と申します。芦屋市に住んでおります。普段は芦屋森の会の方で森林整備をしたり、山の方を整備したりしています。もともと自然が大好きなものですから、そういった力を生かすことができるかと思えます。どうぞ2年間よろしくお願いいたします。

上田委員 上田順子と申します。今回初めて応募させていただいて、今までは勤めていたり昼間いないことが多かったのですが、またこれから勤める予定ですが、昼間に芦屋にいる時間も増えてくるので、自然に親しんだり整備できるもの、残せるもの、いろんなことを知って保護することにも参加していけたらいいなと思って、応募しました。よろしくお願いいたします。

浦川委員 浦川朋子と申します。よろしくお願いいたします。芦屋市子ども会連絡協議会というところから来ております。芦屋に50年ほど住んでおり、子ども会も30年ほど続けています。何かお役に立てればと思って参加させていただきました。よろしくお願いいたします。

大脇委員 大脇巧己です。NPO法人さんびいすといひまして、今年で17年目のNPO法人です。教育系のNPOでして、昔、芦屋村という野外センターがあったのですが、震災で設備が壊れて今はなくなっています。できなかつたけど、復興活動をしたいというのと、後は子どもたち向け野外活動をしている関係でお世話になっています。今後ともよろしくお願いいたします。

佐藤委員 コープこうべの佐藤洋子です。よろしくお願いいたします。私はコープこうべとして西宮と芦屋を管轄しているのですが、西宮では社家郷山といひまして企業の森という形で、今年11年目になりますが、環境整備を行っております。芦屋ではこの環境づくり推進会議の委員をさせていただいて、3年目になるのですが、しっかりと皆さんの芦屋の地域の活動の中に入れていただいて、コープこうべも地域の組合員さんが活動をしていますので、皆さんと一緒に活動していけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

長井委員 長井彦一郎と申します。芦屋市に住んでおります。造園業を営んでおりまして、会社は神戸市にありますが、芦屋の方でもお仕事をさせていただいております。私は芦屋川ロータリークラブから代表で出向させていただいております。芦屋市でより良い環境をつくるために皆さんと一緒に活動を行っていききたいです。今後とも皆さま、よろしくお願いいたします。

半田委員 半田孝と申します。2歳の頃から芦屋の方でお世話になっております。高等学校の教員と大学の教員として45年間勤めまして、去年の春に退職をしました。芦屋の方では1986年のハレー彗星の接近以来、国の方で始まりました星空観察会を年2回、30年間ずっと続けさせていただいております。最近野鳥にはまっておりまして、今日も芦屋川の河口で野鳥を見てまいりました。早く堤防が直ってほしいなと思いつつ見えています。よろしくお願いいたします。

船山委員 船山と申します。私は前期から引き続き市民委員を務めさせていただいております。私は芦屋に引っ越してきてから3年経ったところです。まだまだ皆さんと比べて芦屋歴は短いのですが、少しでもお役に立てればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

松原委員 松原洋子と申します。私も転勤族で芦屋に来てから35年くらい経つのですが、きれいな町なので、環境を整えていける一員として皆さんと一緒にやっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

北尾委員 教育委員会の学校教育部長の北尾と申します。私は教育委員会に入る前は、小学校の教員と校長をしておりました。こちらの教育委員会の方に来て、子どもたちと直接触れ合うことは少なくなりましたが、この委員の仕事として、子どもたちの作文を読むことや、環境フェスタで子どもたちと一緒に環境のことを学べるということを楽しんでさせていただいております。よろしくお願いいたします。

森田委員 市民生活部の森田でございます。私は生まれたときからずっと芦屋に住んでおりまして、子どもの頃を思い出しますと、宮川も芦屋川も今ほどきれいではなかったように思います。また、役所に30年前に入ったのですが、その頃は役所より北の方に住んでおりまして、そこから役所の方を見ると空気が色が変わっていて少し汚れているように感じました。今はそういうこともなくなっていて、環境とか自然はやれば改善するのだということを身をもって感じております。今は役所より南の方に住んでおりますが、おかげさまで、元気に健康に過ごしております。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。次に、事務局の紹介に移らせていただきます。

事務局 環境課長の米村です。2年間どうぞよろしく願いいたします。

(米村)

事務局 環境課保全係長の岡本です。2年間どうぞよろしく願いいたします。

(岡本)

事務局 環境課保全係の中田です。2年間どうぞよろしく願いいたします。

(中田)

事務局 どうもありがとうございました。なお、申し訳ございませんが、市長は次の公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。

(市長退席)

事務局 それでは、次第の5番になります会長・副会長の選出をしたいと思います。芦屋市環境づくり推進会議設置要綱第5条の規定では、会長及び副会長は、委員の互選によって定めることとなっております。まず、会長につきまして、いかがでしょうか。ご意見がある方はお願いします。

森田委員 前期に引き続き、長井委員にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし・拍手)

事務局 長井委員、いかがでしょうか。

長井委員 皆さんがそうおっしゃるのであれば、お引受けします。よろしくお願いします。

事務局 それでは、第11期の会長は長井委員にお願いいたします。どうぞよろしく願いいたします。続いて、副会長はいかがいたしましょうか。

大脇委員 副会長も前期に引き続き、ぜひ池内委員にお願いできればと思います。

(異議なし・拍手)

事務局 池内委員、いかがでしょうか。

池内委員 力不足ですが、一生懸命させていただきます。

事務局 ありがとうございます。それでは、池内委員に副会長をお願いしたいと思います。

それでは、長井会長と池内副会長は、会長席と副会長席へ移動をお願いいたします。

(会長・副会長 着席)

事務局 それでは、長井会長と池内副会長から就任のごあいさつをいただきたいと思います。まず長井会長からよろしくお願いいたします。

会長 皆さん、こんにちは。明けましておめでとうございます。前期に引き続き会長を務めさせていただきます長井です。先ほど、市長もおしゃっていましたが、私たちの役割は芦屋市をより良い方向へ導くために、集まって活動を進めていくことです。これは皆さまのご協力がなければ成り立ちませんので、是非とも皆さまのお力をお借りして、芦屋市の環境をより良い方向へ導いていきたいと思っておりますので、どうぞ皆さんこれから2年間よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。続きまして、池内副会長よろしくお願いいたします。

副会長 引き続き副会長をさせていただきます池内です。長井会長がしっかりしていただいているので、何かあったときに助けになればと思います。この推進会議は芦屋市の中で一番環境に近いところにあるので、例年決まったことをやっていくのではなくて、新しい企画を出して、こんなふうにしたいという提案を出し合えるよう活発な会議になればと思います。皆さんと一緒に協力してやっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。それでは、これからの議事進行につきましては、長井会長にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

会長 はい。それでは、第1回推進会議を始めます。議事に入ります前に、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

事務局 はい。委員12名中、本日11名にご出席いただいております。半数以上の出席をいただいておりますので、会議は成立しております。

会長 ありがとうございます。本日傍聴の方はいらっしゃいますか？

事務局 傍聴の方はいらっしゃいません。

会長 それでは、議事に入ります。芦屋市環境づくり推進会議の役割等について事務局のほうから説明をお願いします。

事務局 説明を始めます前に、お手元にお配りしております資料の確認をさせていただきたいと思います。「第1回芦屋市環境づくり推進会議」と書かれた次第が1枚、「出席者一覧」と書かれた名簿が1枚、「芦屋市環境づくり進会議設置要綱」と書かれた両面刷りのものが1枚、環境フェスタのタイムスケジュールが1枚、レイアウトが4枚、カラー刷りのチラシが1枚です。以上となりますが、不足等ないでしょうか。

では、議事の1つ目の芦屋市環境づくり推進会議の役割についてです。設置要綱の1条にあるとおり、芦屋市環境づくり推進会議は、芦屋市の環境をより良い方向に導くための活動について、市民・事業者・市が一体となって考え、行動するための中心的な組織です。

第11期の委員は、前回の第10期の委員さんとほぼ同じで、新しく入られた上田さんには、先月一度来ていただいて事前に推進会議の1年の流れとイベントの内容について説明しておりますので、次の議題の環境フェスタについて決めることも今回多くありますので、推進会議の役割の説明は以上とさせていただきます。

では、議事の2つ目、「第2回環境フェスタ」について説明させていただきます。

まずスケジュールについてです。お配りしているタイムスケジュールの資料がスケジュールの案になります。カラーでお配りしているチラシの裏面のスケジュールも合わせてご覧ください。市民センターは朝の9時から17時までの予約となっています。

委員のみなさまは10時頃に集合していただいて、準備をお願いします。

301号室と302号室は12時40分受付開始、13時より表彰式、13時30分より半田先生の講演会で今回は芦屋の自然と鳥たちのお話をさせていただきます、14時より半田先生のワークショップで今回は星座早見盤の作成を行います。事前申込30名とし、小学生以下は保護者と一緒に参加、大人のみ参加も可能です。15時30分より片付け、17時に撤収とします。

多目的ホールでは、化石の展示、ポスター展示、作文コンクール原稿の展示、ワークショップを行います。

カラー刷りのチラシにありますとおり、多目的ホールのワークショップと展示は原則14時開始としています。前回の推進会議での提案があったとおり、13時30分に表彰式が終わるので、その後で、小さい子たちが講演会でなく、多目的ホールに来たときように展示のみ閲覧できるような形で準備できればと思います。15時30分より片付け、17時に撤収とします。

次に会場のレイアウトです。レイアウトの1枚目が表彰式のレイアウトです。301号室、302号室について、13時に表彰式を行います。表彰式では、301号室と302号室の間に仕切りをなくして、使用します。ステージ側の302号室が高くなっておりますの

で、受賞者にはステージに上がってもらって、表彰状渡し及び記念撮影を行います。受賞者は、ポスター展が7人、作文コンクールが19人ですので、合計26人分の受賞者席が必要となります。後ろが保護者席です。レイアウトのように机と椅子を並べていただきますようお願いいたします。今回はレイアウトの下の欄の受付、司会などの役割分担についても決めていただきたいと思います。

レイアウトの2枚目が、13時30分からの半田先生の講演会のレイアウトです。机と椅子はそのままにして、スクリーンとプロジェクターを設置します。

レイアウトの3枚目が、14時からの半田先生のワークショップのレイアウトです。302号室は使用せず、301号室のみで行います。椅子はすべて片付けて机をこのように配置し直します。よって講演会が終わった後、中にいる人に全員一旦外に出ていただいて、配置を変えて、14時から半田先生のワークショップを始めるような流れになります。

レイアウトの4枚目が、多目的ホールのレイアウトです。右側が3つの環境団体さんのワークショップで、この3つの環境団体さんのポスター展示についても同じ場所で行います。真ん中が化石の展示コーナーです。左側がポスター展示のコーナーで、上から、ポスター展のみの3つの環境団体、ポスター展の環境づくり推進会議賞の7作品、作文コンクールで最優秀賞、優秀賞、佳作の計8作品の展示を行います。ポスター展は左の壁際にパテーションを配置し、片面で見ることができるようになります。

最後にカラー刷りのチラシについてです。表面は半田先生からいただいた当日展示いただく化石の写真や講演会でお話する芦屋の鳥を大きく載せて、裏面には1日のプログラムとワークショップのイメージ写真が掲載されております。学校に配布するというのでしたので、本日会議終了後に印刷依頼を予定しております。半田先生からいただいた展示する化石の写真、半田先生のワークショップで行う星座早見盤についても参考資料として添付しております。

以上が、事務局の案になりますので、以上について確認後、当日の流れを通したいと思います。

会 長 ありがとうございます。何かご不明な点がある方はおられますか？特にないようでしたら、次の議題について、事務局より説明をお願いいたします。

事 務 局 2つ目に、環境作文コンクールについてです。資料②がみなさまに採点いただいた結果になり点数順に並んでいます。また、アンケートの結果も載せております。

作文コンクールにつきまして、景品は昨年度と同様、図書カードで最優秀賞が2000円、優秀賞が1000円、佳作が500円とすると、予算の関係上、応募の19名のうち最優秀賞は1名、優秀賞は3名、佳作を12名になりますが、よろしいでしょうか。また、環境フェスタでの作文原稿の展示についてはどうでしょうか。手書きの作文原稿を、ワードに打

ち直した形で最優秀賞，優秀賞，佳作について，環境フェスタで展示しますか。

会 長 ありがとうございます。では，役割分担について決めていきたいと思います。表彰式の役割分担について，受付を2名，司会1名，賞状盆を持つ方1名，誘導1名です。それぞれ，どなたにしましょうか。表彰式専用の受付ですか。

事務局 全体を通しての受付でもいいですし，表彰式の受付です。表彰式が13時から始まって，多目的ホールは13時30分から開くのですが，そちらにも受付が必要になります。よって多目的ホールと表彰式をする301号室で，同じ時間帯に受付が必要となります。

大脇委員 ちなみに多目的ホールの受付というのは，どういったことをするのでしょうか。

事務局 前は，参加者数を把握するのに，来られた方の名前を受付の名簿に記入していただいていたました。

大脇委員 ということは，全員に名前を書いてもらっていたということですね。

事務局 名前を書くのが嫌だという方には無理強いをせずに，良かったらお名前を書いてくださいという形をお願いしておりました。

大脇委員 多目的ホールの受付は，記入してもらおうよう声かけをするという形で，301号室の受付は，表彰される方は実際に来られているかの確認とワークショップが事前申し込み制だから，申し込みをした人かのチェックということですね。

事務局 表彰式の受付は，名札をお渡しすることと，席のご案内です。半田先生のワークショップは，事前申込制なので，当日の受付では事前申し込みされた方かどうかの確認をします。基本的には，事務局の米村，岡本，中田はフリーに動けるようにしようと思っておりますので，忙しいタイミングで忙しい場所にフォローに入れるようにします。

森田委員 前は受付で名前を書いてもらったということなのですが，そういったこと自体，最近はこの種の催し物であまりしていないと思います。来場者数をカウントするだけであれば，どこかの時間帯で区切ってカウンターで数えるとか，その程度でとどめておいた方がいいのではないかと思います。名前を書いてもらうことについて，最近は抵抗も強いし，特に個人情報の取り扱いとしては，個人情報を何かに利用するという明らかな目的がない限りは，みだりに名前を書いてもらうのは，良くないと思います。

副会長 他のイベントでよくしていたこととしては，多目的ホールの受付があって，スタンプカー

ドを配って、どこを回りましたというふうにスタンプラリーをしてもらっていました。何をしましたかとか、どこから来ましたかという項目にチェックを入れてもらって、最終的には人数確認を行う程度で、名前まで聞くことはまずないですね。受付でこういったことをしますという案内状を配るというのも一つの受付の方法であると思います。

森田委員 配るのであれば、全体の枚数から残った枚数を引くことで、配った枚数がわかるので、それだけでたいの人数はわかると思います。表彰式は来る方がわかっているので、その名簿をつくって受付がいるでしょうし、半田先生のワークショップは事前申込制なので、当日の受付では事前申し込みされた方かどうかのチェックをして、まだ定員に達していないのであれば、その方の名前を書いてもらうのは理由があるのでいいと思うのですが、来場者数の把握のためだけに名前を書いてもらう、そのための受付というのは、いらないかと思います。

事務局 前はスタンプラリーを用意したけど、できなかったんですよ。

大脇委員 多くの人 came たので、その余裕がなかったですね。

事務局 スタンプカードを配ることで、人数チェックになるので、受付でそれを渡していただくだけでもいいのかと思います。

森田委員 スタンプラリーが難しいのであれば、啓発グッズを配るのもいいかと思います。

事務局 今回は会場が大きいので、全部回れたら何か景品を用意するなど考えてみます。

森田委員 何かを配るだけにしろ、受付に人はいるということですね。

事務局 今回は委員の中で上田さんが初めてなので、301室と多目的ホールの受付が2名なので、どちらかに入っていただければと思います。301室の表彰式の受付でも、多目的ホールの受付でもどちらでも結構です。多目的ホールの受付はいかかでしょうか。

上田委員 分からないので、分かりやすい所に入れていただければと思います。

浦川委員 301室の受付の方が表彰式の様子わかるのでないかと思います。

大脇委員 時間的には多目的ホールの受付は、表彰式の後なので、表彰式の様子も見るができると思います。

事務局 受付2名で配置しているので、301室と多目的ホールの受付のどちらかに入っていただ

ければと思います。

上田委員 多目的ホールの受付をさせていただいてもよろしいでしょうか。

会 長 配置している人数は最低ラインであるので、1人ですということではなく、他の委員が一緒についてくれる形になります。

事務局 それでは、浦川さんと上田さんに多目的ホールの受付をお願いしてもよろしいでしょうか。

浦川委員 午前中にこども会の集まりが入ってしまったので、到着するのが12時30分くらいになるのですがよろしいでしょうか。

事務局 多目的ホールの受付の時間は、13時から大丈夫です。

会 長 上田さんと浦川さんが多目的ホールの受付ですね。司会はどうでしょうか。

松原委員 司会は船山さんがいいと思います。いつも上手にいただいているので。

大脇委員 毎回で申し訳ないですが、よければお願いします。

船山委員 そう言っていただけるのであれば、お受けします。

会 長 では、司会は船山さんでお願いします。表彰式の受付2名はどうでしょうか。

松原委員 私が表彰式の受付をします。

佐藤委員 では私も表彰式の受付をします。前回は一緒に受付を松原さんとしていたので。

会 長 表彰式の受付は、松原さんと佐藤さんでお願いします。あとは、賞状渡しと誘導ですね。

事務局 池内さんと大脇さんは、ワークショップで多目的ホールにずっとおられますよね。賞状渡しと誘導については、事務局で行います。誘導は岡本、賞状渡しは中田が行います。

会 長 賞状渡しと誘導が事務局で行っていただくということですね。

大脇委員 賞状を渡すのは会長ですね。前は講評を副会長に行っていたでしたね。

事務局 そうですね。あとは、ポスター展示コーナーのスタッフがいます。

大脇委員 これは壊されたり、取られたりっていうのがないように、何も起きないようにしておくというものですよね。

事務局 それと質問があった場合に受けるというものです。前は、ポスター展示、作文コンクールの展示で質問を受けた方はいらっしゃいますか。

森田委員 前は、なかったです。質問があるとすると化石だと思います。

事務局 今回は、化石と鉱物の展示にするのですが、半田先生が用意してくれている簡単な説明書きを下に貼ろうと思っています。

森田委員 それでは、私が、多目的ホールの展示コーナーのスタッフをします。要は警備をするということですね。

事務局 質問があった場合、例えば、化石の展示に触っていいですかと聞かれたら、触っていいですよと答えたりしていただくような形ですね。

会長 ポスター展示や作文コンクールの展示には、説明書きをつけるのでしょうか。

事務局 ポスター展示には環境づくり推進会議賞というように賞の名前をつけ、作文コンクールは、このような作文を募集しましたというように説明をつける予定です。

森田委員 学年と名前は表示しますか。

事務局 学校名と学年、名前は表示する予定です。

大脇委員 それであれば、市内の小中学生に応募してもらいました、とかそのくらいの説明書きでいいのではないのでしょうか。

事務局 そうですね。これで、表彰式については、決まりましたね。

会長 次に、講演会についてですね。

森田委員 講演会の受付では何か配ったりはしますか。

事務局 講演会は、事前申し込みもないので、来場者数の把握のみですね。席数で人数もわかるので、講演会の受付は必要ないかもしれないですね。

森田委員 どこで何をしているか誘導する程度で、受付はなしにしていいと思います。

事務局 では講演会の受付はなしにしましょう。半田先生のワークショップのスタッフをお願いしないといけないですね。

北尾委員 では、私がやります。

森田委員 半田先生のワークショップは事前申込制なので、当日の受付では事前申し込みされた方かどうかのチェックをして、申込をしてない人は少し待ってもらうのでいいですかね。

事務局 材料は数が限られているので、事前申込で定員が埋まった場合、当日来られた方は残念ながら受付できないということになります。

森田委員 もし定員に余地があるのであれば、先着順ですね。そういう意味では受付がいきますね。もうほとんど皆さん役割が決まっていますね。

事務局 ワークショップの時間に、多目的ホールにいらっしゃる方以外は手が空いているので、松原さん、佐藤さん、船山さんには半田先生のワークショップのスタッフをしていただきたいと思います。前回の半田先生のワークショップはどなたでも参加してくださいといったものだったのですが、今回は事前申込で数を制限しています。また前回は未就学児が単独で席に座ったため、スタッフがお世話をするので大変だったのですが、今回、未就学児は保護者同伴でご参加いただくので、保護者が説明を聞き逃した場合の対応など、基本的には保護者とのやり取りになるため、前回ほど大変でないと思います。

森田委員 ちなみに事前申込は今の段階でどのくらいありますか。

事務局 2月の広報あしやに掲載しますので、2月から事前申込の受付をします。

北尾委員 星座早見盤は、作成するにあたって持ってくるものはありますか。

半田委員 はい、あります。

北尾委員 もし、30人全部埋まっていたらいいのですが、事前に埋まらず当日参加の方について、道具は用意しておいた方がいいですね。

事務局 人数がもともと決まっているので、基本的にはこちらの方で事前に用意をしておきます。

北尾委員 はさみで切ったりするんですか。

半田委員 そうですね。それについて今からお話します。ぶ厚い紙が2枚あって、参加者の方にはさみで切ってもらいます。難しいのが細長い窓を切るのが難しく、毎年芦屋の図書館の方でも行っているのですが、小さい子については、あらかじめ係の者で切り取りをしています。そうすることで、1時間半で時間をとっているところを30分でできます。星座早見盤のできあがりはこちらです。円盤を差し込んで、何月何日の何時で合わせると、その時の星空がどう見えるかがわかります。私が、手書きで1976年に3か月かけて、コンパスと定規とシールを使って作りました。市販されているのとは少し改良を加えています。円盤を抜いて裏返すと、南半球の例えばオーストラリアの皆既日食を見るのにも使えるようになっています。大阪府の高等学校では20万部くらいすでに出ています。図書館主催の時には、普通ののりだと水を含んでいるので、ふやけてしまうので、子どもたちにスティックのりとはさみ、それと細い窓を開けるのにカッターナイフを使う場合はカッターナイフを、それが危ない時は、100円ショップで買える婦人用のまゆ毛を切るための小さなはさみを、こちらで用意するか、持ってくる物の中に入れておくかしています。先にできた人は、色鉛筆で色を入れてありますけれども、塗り絵もさせると自分の物と他の人の物との区別がつくかと思います。

事務局 やはり持ってきてもらった方がいいのですかね。30個も用意する予定はなかったのですが。

半田委員 数が少ないと特定の色に偏ってしまいますので。

事務局 では、申込を受けたときに伝えるようにして、持ってきてもらうようにしましょうか。事前申込で埋まらない分だけ、こちらで用意するようにしましょうか。

北尾委員 カッターを使うのであれば下に敷くものも用意しておかないといけないですね。

事務局　今回星座早見盤にしたのが、上田さんから、子ども向けのイベントはあるけれども、大人の方が楽しめるイベントが少ないというご意見をいただいていたのもあって、多目的ホールのワークショップは子ども向けにしておいて、半田先生のワークショップの方は落ち着いて大人の人が楽しめるようにしたいかと思っています。カッターとスティックのりを持ってきてもらうのを伝えるようにします。

半田委員　周囲を切るのにはさみも必要ですね。

事務局　はさみとカッターとスティックのりを持ってきてもらうのを伝えるようにします。何個かはこちらで用意するようにします。あとは、カッターボードですが、カッターボードは難しいですね。

副会長　はさみを使うのが難しい時は、パンチで穴を開けておくのはどうでしょうか。

半田委員　パンチは結構距離があるので難しいです。小さいはさみで先が丸いものがあるので、それを使うのでいいです。それと私が気になるのは、一斉に始めて30分くらいで早く終わり過ぎた時に何をするか、前回のようにペットボトルの中で雲をつくる実験ならできますし、晴れていたら、少しスクリーンを上げて天体望遠鏡で太陽を見ることもできます。それも当日の天気次第ですが、用意はできます。

副会長　星座早見盤は初めて使うと実際の空となかなか一致しないと思うので、例えば今晚の星空はこのように見えますよというのをスクリーン上で映すことで、使い方の練習になると思います。

半田委員　考えてみます。また、昨年12月の日食は曇っていて見えなかったのですが、次は今年の6月21日に日食があるので、余った時間は日食メガネを作るようにするのもいいと思います。また、日食メガネは100個ほど余っていますので、当日参加者にお配りすることもできます。

浦川委員　日食メガネは初日の出を見るのに使ったのですが、すごくきれいに見えました。

大脇委員　そういう使い方もあるんですね。

事務局　では、役割分担はこれで決まりましたね。

会長　余った時間については、今お話いただいたような内容をするのでいいですかね。

事務局 この時間については、半田先生にお任せするようにしましょう。また、芦屋市環境フェスタのチラシについては、どうでしょうか。

浦川委員 芦屋市の芦の字が少しつぶれすぎのように思えます。

事務局 字は少し広げるようにします。

半田委員 チラシに載っているものはすべて持ってくるつもりです。ここに載っていないもので、恐竜の卵や写真より大きなアンモナイト、巨大な水晶を揃えたいと思います。

北尾委員 チラシの中で、「色んな色」というのは色が2回出てくるなと思います。

副会長 様々な色にするのはどうでしょうか。

大脇委員 ひらがなで「いろんな」にするのでいいのじゃないでしょうか。

事務局 では、ひらがなで「いろんな」にします。

大脇委員 あと、チラシに開始時間の13時とあるのですが、終わりの時間を書かなくていいでしょうか。裏面には、15時30分と書かれています。13時～15時30分と書いて、カッコ書きで12時40分開場と書くのはどうでしょうか。

事務局 開場時間の12時40分というのは、必要でしょうか。

森田委員 こういった催し物では、13時開始と書いてカッコ書きで12時40分開場と書くことが多いですね。

事務局 書き方は、13時～15時30分開催、カッコ書きで12時40分という書き方でいいですかね。

浦川委員 いいと思います。

事務局 あとは、作文コンクールの努力賞に半田先生が水晶を提供してくださるとおっしゃっているのですが。

半田委員 もしくは、全員に配るというのもいいですよ。

事務局 そうすると図書券と重なる人もいますね。

半田委員 小売店から買う場合だと500円を超えてしまうのです。

事務局 努力賞だけでも数が多いので、努力賞の人にだけ配るというのもいいと思います。

半田委員 受賞した子によっては、図書券より水晶の方がいいと思うかもしれませんね。

森田委員 上位入選の子も図書券より水晶の方がいいと言うと思います。上位の賞の副賞として渡す方がいいかもしれないですね。

事務局 最優秀賞が2000円分、優秀賞が1000円分、佳作が500円分です。努力賞が8人いて、賞状だけになるので、何か渡すものがあればいいかと思います。

浦川委員 水晶は磨かなくても光っているんですか。

半田委員 六角形で透き通っています。

森田委員 作文は募集した時点で、図書券が何円分というのを書いていたのですよね。

事務局 昨年の実績として、募集のチラシに載せています。

半田委員 全員で20人程度であれば、全員に水晶を渡すことはできます。

浦川委員 水晶と図書券でいいと思います。

森田委員 一回すると毎年しないといけませんね。

事務局 前回の推進会議で、来年はポスター展の分を1000円にして、その分を作文コンクールに使うことということになったので、水晶は今回限りですね。

半田委員 水晶をせっかく渡すのであればラッピングも必要ですね。

事務局 半田先生が水晶に産地を入れて作ってくださるということでしたので、小さな箱を用意して、コットンに載せてあげようと考えています。ラベルに賞の名前を入れることを考えています。

会 長 水晶は努力賞の子だけでなく、全員に配るということですね。

半田委員 はい、配ることは可能です。

大脇委員 チラシの「写真はイメージです」という文言についてですが、写真の化石や鉱石の実物を持ってこられるということですよ。

半田委員 はい、実物を持ってきますので、チラシの「写真はイメージです」という文言は消していただければと思います。

副 会 長 チラシに三葉虫とか水晶とかの名前を入れておいた方がいいと思います。

半田委員 チラシの写真は順番に三葉虫、水晶、アンモナイト、シダ植物です。

会 長 決めることはすべて決めていたのでしょうか。他に何かありますでしょうか。

森田委員 表彰式の昇降台は階段ですが、もし受賞者が車椅子の子であれば上がれるスロープはあるのでしょうか。

事 務 局 後ろの扉からスロープで上がれるようになっています。

北尾委員 今回、横断幕は2枚用意するのでしょうか。

森田委員 横断幕には板がいらしますね。

事 務 局 前はカーテンのところにつけていたので、安定しなかったのですが、今回はラミネートをして、また302室と多目的ホールには奥に壁があるので、そこに貼ればいいのかと思います。それと、今回は多目的ホールの展示パネルが押しピン不可であったので、養生テープか吊り下げをお願いしますとのことでした。養生テープは持っていきます。

会 長 前回皆さんされていまして、だいたい想像はできていると思います。初めての方もわからなければ周りの委員さんに聞いていただければと思います。次回の推進会議でリハーサルはしますか。

事 務 局 リハーサルで星座早見盤を皆さんで一度作ってみたり、全体の流れを通したいと思います。レイアウトのこと等であれば、変更はできます。2月の1～2週目で一度リハーサルを

したいと思います。

会 長 リハーサルを行うので、よろしいでしょうか。質問等あればお願いします。ないようでしたら、それをお願いします。

事務局 第2回推進会議の日程調整については、後日、メールでご連絡いたしますので、ご確認
よろしくをお願いします。

会 長 当初予定していた議事は全て終わりましたが、他に何かございますか。

副会長 今年度のこれからの予定については、これから決めていくのでしょうか。

事務局 新しくしたいことについて、例えば大脇さんが言っていましたマップづくりなど、皆さんの
ご意見をいただきまして、また話し合っただければと思います。事務局の方でも異動
があるかもしれないので、今後の予定は4月に決めていけたらと思います。

会 長 皆さんのこうしたいというアイデアがあれば、またよろしくお願ひいたします。
他に何かございますか。ないようでしたらこれで、第1回環境づくり推進会議を終
了します。ありがとうございました。